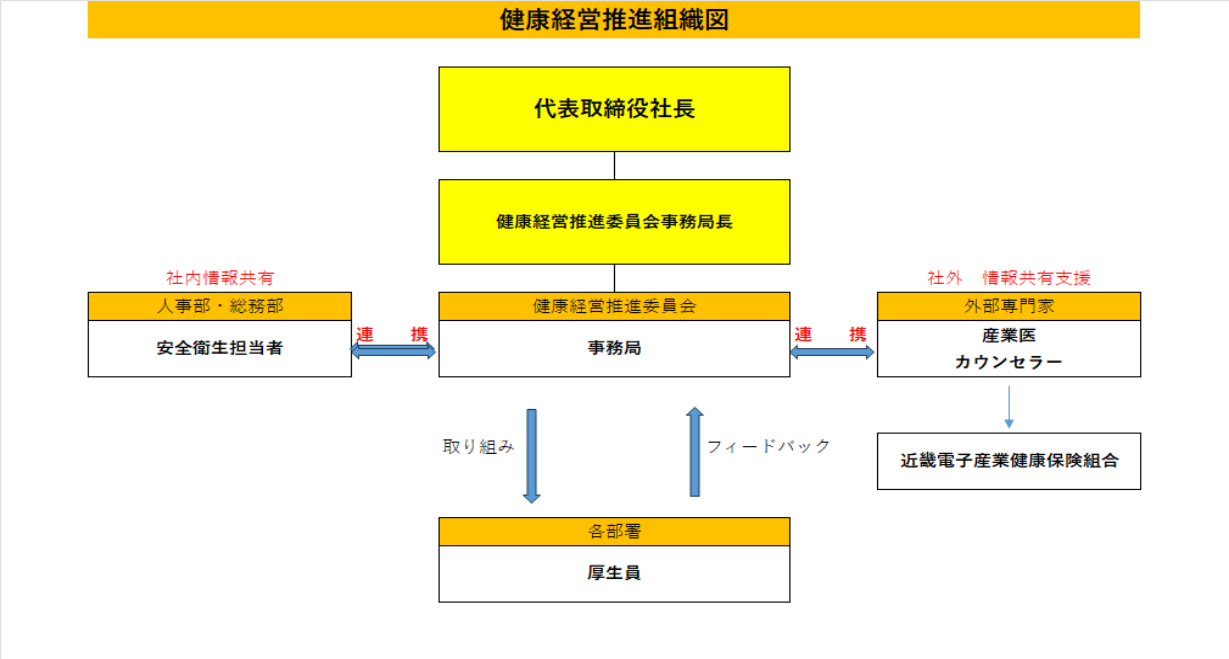


代表取締役社長を最高責任者とし各拠点部署長および厚生員、産業医と保健師を中心となり、健康経営推進委員会事務局が一体となって従業員とその家族の健康を維持・増進する取り組みを推進しています。

職場の状況については（労働時間、健康診断やストレスチェック、各種取組みの進捗、オフィス環境など）、厚生員と情報を共有に努めています。



健康経営全体の活動

弊社事業発展は、社員一人ひとりの活力あふれる仕事ぶりに支えられております。私の一番の願いは、第一に、社員自らが心身共に健康であること、第二に、ご家族の皆様も健康で、健全な家庭生活を営み、いつまでも元気に人生を謳歌して頂くことです。

そして健康によって業務の生産性が高まり、持続的な事業成長や顧客への信頼にもつながります。

健康経営を推進するため、「プレゼンティーイズムによる生産性損失割合」「アブセンティーイズム」「ワークエンゲージメント」を目標設定し、2024 年までに達成したい目標値を設定致します。

	サンプル 2020	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年	2024 年目標
プレゼンティーイズムによる 生産性損失割合	—	—	—	37.8%	37.6%	33%以下
アブセンティーイズム(休職率)	—	—	—	0.38%	—	1%未満
ワークエンゲージメント(偏差値)	—	—	—	48.2	47.2	50 以上

健康課題改善の具体的な数値目標

岡本無線電機株式会社(おとりグループ)では従業員の健康維持・増進のために以下3つの指標について活動をしています。

従業員が心身ともに健康であり続けるためには、従業員自身が主体的に自らの健康課題を把握し、生活習慣の改善に努めることがとても大切です。

中でも「健康診断、人間ドックで精密検査(要検査を含む)所見率」「運動、睡眠、禁煙」の4つは、メタボリックシンドロームや疾患の予防はもとより、日々の生産性も高めうる、重要な習慣と捉えました。

当社では、これら4つの指標をより良くしていくことが、健康経営全体の改善に繋がると考えております。

2024年の目標値と、年/1回の従業員アンケート結果は以下のとおりです。

	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年	目標
健康診断、人間ドックで精密検査(要検査も含む)所見率	—	—	19.7%	21.5%	19.9%	20%以下
運動： 「ウォーキング一日あたりの理想的な歩数は約8,000 歩」 全員対象	27%	41%	40%	43%	81%	45%以上
運動： 「1 回 30 分以上の軽く汗かく運動を、週 2 日 1 年以上行っている」 40 歳以上対象	21%	30%	30%	31%	26.8%	30%以上
睡眠： 「睡眠で休養が得られている」	45%	52%	52%	51%	43%	55%以上
禁煙： 「喫煙習慣はありますか？」 喫煙率	23%	21%	16.7%	16.8%	15.5%	14.8%以下
特定検診：実施率	—	96.4%	94.9%	100%	—	—
特定保健指導： 実施率	—	9.1%	35.9%	69.1%	—	70%

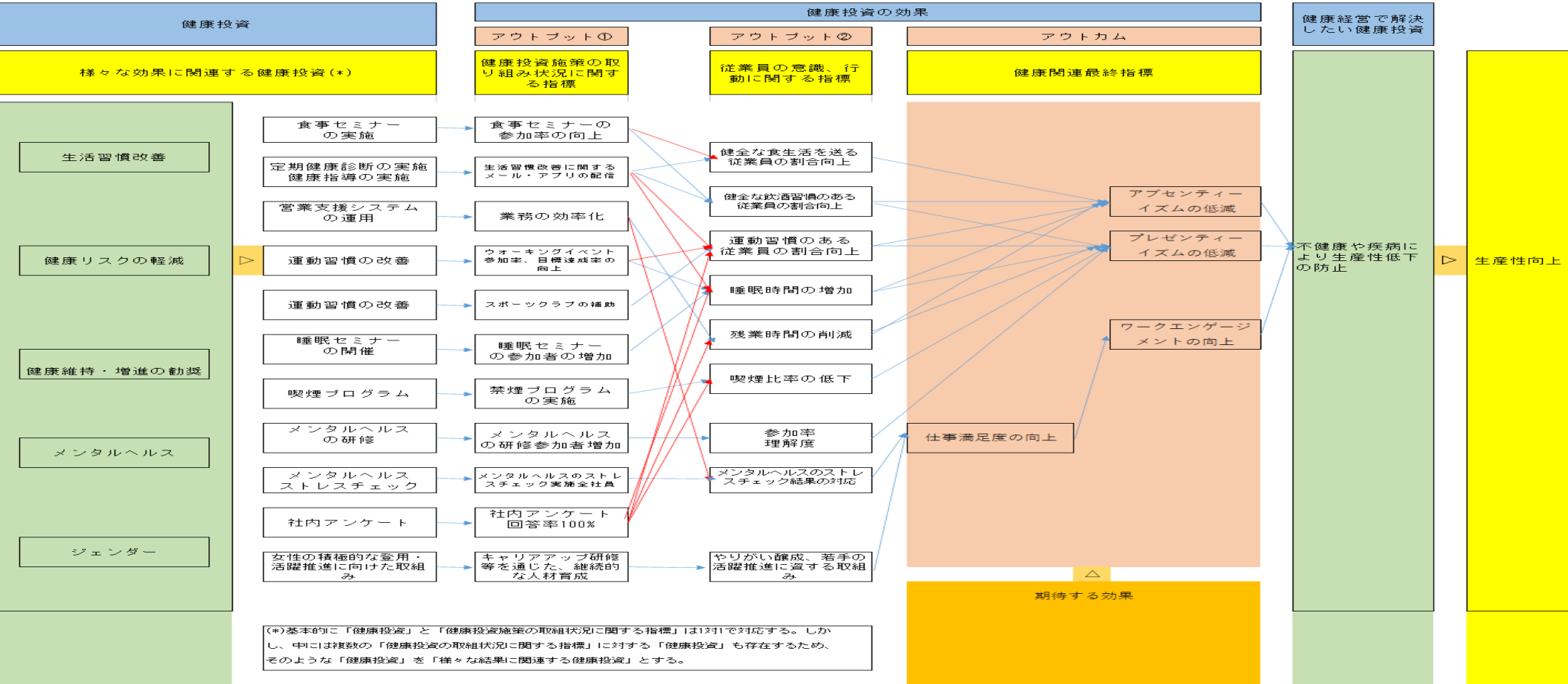
健康維持・増進活動に努めるよう、ウォーキングイベントなどを通じて運動習慣の改善を推進しています。

当社では、健康経営で解決したい課題に対して、健康経営の実施により期待する効果や具体的な取り組みのつながりを図表化しています。

つながりを整理するツールには、経済産業省が策定した「健康投資管理会計ガイドライン」で公表されている「戦略マップ」を活用しています。

健康経営戦略マップ

健康経営戦略マップ



セミナー	本社ビルで住友生命様、浪速消防署の協力し頂きAED講習を実施。 「がん+食生活」「女性の健康」をテーマに健康増進セミナーを開催。	2024年度7月9日 2024年9月
生活習慣病改善	日本生命様 健康経営オンラインセミナーへの参加（深刻化する人手不足対策に今は始めるべき健康経営 2025年1月 健康指導の受診率上げる 保険組合（フィットプラス様）	2023年6月に実施 初回面談実施率80%
運動習慣の改善	健康保険組合様、住友生命様 ウォーキングイベントに参加 スポーツクラブの補助	近畿電子産業健康保険組合 年/2回 住友生命（Vitality 福利厚生タイプの加入）
禁煙プログラム	喫煙所の設置、禁煙プログラムポスターの掲示 禁煙補助の活用	継続中
メンタルヘルス	アンケートの実施とその後の対応 相談窓口の設置	
関連資料	健康経営推進スケジュール 全社健康経営目的目標 社内アンケート結果 健康経営具体策	
*毎年3月に前年度の活動結		
アブセンティーズム	心身の体調不良が原因による遅刻や早退、就労が困難な欠勤、休職など、業務自体が行えない状態	作成日 2023/7/10
プレゼンティーズム	欠勤には至っていないものの心身の不調により十分なパフォーマンスが発揮できず業務遂行能力や生産性が落ちる状態	改訂日 2025/3/31
ワークエンゲージメント	従業員が仕事に対してポジティブな感情を持ち、充実している状態	作成者 健康経営事務局
		承認者 健康経営事務局長

算出方法

アブセンティーズム  
プレゼンティーズム  
ワークエンゲージメント

「病氣やけがががないときに発揮できる仕事の出来を100%として過去4週間の自身の仕事をパーセンテージで評価する」「100%－回答値」で算出できます。  
新職業性ストレス簡易調査票（項目版）にて測定）

## 主な取り組み内容

### 運動の推進

#### ■ウォーキングイベント

近畿電子産業健康保険組合様のウォーキングイベント(年/2回)

開催期間中の個人平均歩数をアプリでカウントし、目標歩数を達成するウォーキングイベントです。

2022年度より、近畿電子産業健康保険組合様のウォーキングイベント(年/2回)参加者の目標達成(1200ポイント)達成者人数分で1名あたり1000円をユニセフへの寄付を行い義援金として、2024年は、合計193000円を寄付することができました。

2024年度 上期 98000円 下期 95000円

自らの健康増進をしつつ、世の中にも貢献できるイベントとして、実施しています。

住友生命様主催のウォーキングイベントへも参加

従業員の健康増進の一環で福利厚生型 Vitality ウォーキングイベントに参加しています。

#### ■近畿電子産業健康保険組合様のスポーツクラブの入会に伴う補助を行っています。

コナミスポーツクラブ

スポーツクラブルネサンス

### 食事のサポート

#### ■生活習慣改善アプリ「カロママプラス」

スマホアプリ「カロママプラス」を活用し、食事面から従業員の健康管理をサポート実施しています。

実数値を把握・記録をすることで減量、適正体重の維持、継続性のある食事管理をサポートになります。

食事管理の習慣化や、減量・体質改善につながっています。

今後は従業員のアプリ登録者を増やしていきます。

### 禁煙の推進

#### ■各部署での完全分煙の徹底

毎月22日は「禁煙の日」社内禁煙デーを設定しています。

#### ■禁煙対策事業として禁煙外来（禁煙治療）の費用を補助します。

禁煙外来では、医師があなたの喫煙歴を把握したうえで、禁煙補助薬を処方し、約3ヵ月を禁煙治療期間として治療の経過を見守ります。

#### ■禁煙外来の特徴

医師や看護師に直接相談しサポートが受けられます。

全国の禁煙外来治療を実施している、医療機関で受診できます。

## 社会全体の「健康」増進への関わり

私たちは、当社の事業を通じて、企業で働く従業員の身体的、精神的、社会的に満たされた状態）を支援し、企業価値の向上につなげることを目指しています

第一に、社員自らが心身共に健康であること、第二に、ご家族の皆様も健康で、健全な家庭生活を営み、いつまでも元気に人生を謳歌して頂くことです。

弊社で働くことで、Society5.0 社会実現に貢献しながら、ひとりの人間として人生 100 年時代にふさわしい、心身共に健全なからだ作りを進めて欲しいと願っております。

そのため、私は、働き方改革と健康経営を推進し、全社員とご家族が、心身ともに健康で、笑顔があふれ、明るく、楽しく、やりがいを持って働ける職場作りを進めて参ります。

## その他の取り組み

### ■健康増進セミナーの開催

従業員を対象とした健康増進向上セミナーを年 1 回計画し実施しています。

救命救急体制の推進と災害対策の実効性向上

緊急時において救命対応ができる従業員の育成を目的として「救命講習会」を定期的に受講しています。

また、震災対策として実践的な避難訓練の実施や防災救護備蓄品の整備にも取り組んでいます

2024 年度 7 月 9 日に本社ビルで住友生命様、浪速消防署の協力し頂き AED 講習を実施。

2024 年 9 月に「がん+食生活」「女性の健康」をテーマに健康増進セミナーを開催実施

救命救急体制の推進と災害対策の実効性向上

緊急時において救命対応ができる従業員の育成を目的として「救命講習会」を定期的に受講しています。

また、震災対策として実践的な避難訓練の実施や防災救護備蓄品の整備にも取り組んでいます。

2025 年も健康増進セミナーを開催実施

8 月 熱中症セミナー

9 月 睡眠セミナー

仕事し介護の両立支援セミナー

# 健康経営の貢献度・影響の分析結果

## ■1人当たり医療費の経年データ

2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年	
11.3 万円	12.2 万円	19.2 万円	18.4 万円	—	

# 健康経営に関連する各指標の実績値

## ■健康投資施策の取組状況に関する指標

	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年	目標
定期健康診断 受診率(人間ドックを含む)	100%	100%	100%	100%	100%	100%
定期健康診断後の 対象者の精密検査受診率(再検査を含む)	—	50.9%	50.9%	61.5%	56.5%	60%以上
特定保健指導実施の参加状況(特定保健指導実施率)	10.8%	28.6%	35.9%	65.5%	98%	50%以上
ストレスチェック 受検率	100%	100%	100%	100%	100%	100%
広く従業員に行う 施策(主な取り組み内容)	主な取り組み健康 経営推進スケジュー ール記載	主な取り組み健康 経営推進スケジュー ール記載	主な取り組み健康 経営推進スケジュー ール記載	主な取り組み健康 経営推進スケジュー ール記載	主な取り組み健康 経営推進スケジュー ール記載	—
高血圧者の管理(治療継続)率	—	86.7%	87.9%	94.7%	94.7%	
労働時間の状況(残業月平均時間等)	9 時間	13 時間	20 時間	12 時間	12 時間	—
休暇取得の状況(年休取得率等)	70.9%	70.5%	78.8%	82.3%	76.4%	—
平均勤続年数	18.4 年	17.1 年	17.1 年	16.7 年	17.5 年	—

■労働安全衛生に関する指標

	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年	目標
労働災害件数	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
死亡災害件数	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件

健康経営の取り組みによる外部評価

「健康経営優良法人（大規模法人部門）」は 2025 年も認定されました。

当社は 2020 年に健康経営宣言策定以来、健康経営優良法人（大規模法人部門）取得し健康経営に取り組みを推進してまいりました。

当社は健康経営度調査票の結果をもとに改善策を実施する PDCA サイクルを回し続けたことが功を奏し、昨年度に引き続き認定していただきました。